

ヤングアダルト通信

VOL.176号 (2024.11)

(発行：碧南市民図書館 0566-41-0894)

READ ポスター&キャッチコピーコンテスト 結果発表

READ ポスター&キャッチコピーコンテストに参加していただき、ありがとうございました！
入賞作品が決まりましたので、発表させていただきます。
なお今年度は READ ポスター部門の入賞者はありませんでした。

キャッチコピー部門

最優秀賞

「本の中の私は自由だ」

👑 ダーさん

優秀賞

「本を開けば心も開く」 猫尾葉さん

「読書は勉強、娯楽にもなる二刀流！」 ユー族さん

たくさんのご応募
ありがとうございました。
入賞作品は、
本館 1 階の YA コーナーで
展示します。
ぜひご覧ください。

特別賞

しゃけおにぎりさん、
コダック愛好家さん

へきにゃご賞

にこやんさん、らおさん、銅竜さん、片山叶夢さん、伊澤遙佳さん

へきなん電子図書館

スマホやタブレットがあれば
いつでもどこでも本が読めます。

新しく入った本の中からオススメ本を Pickup !

タイトル	著者	出版社	タイトル	著者	出版社
変な家 2	雨穴 / 著	飛鳥新社	車夫 1~3	いとう みく / 作	小峰書店
キネマ探偵カレイドミステリー [1]	斜線堂 有紀 / 著	KADOKAWA	6days 遭難者たち	安田 夏菜 / 著	講談社
そして 8 日目に愛を謳った。	沖田 円 / 著	小学館	こちらの QR コードを読み込むと 「へきなん電子図書館」のページ をご覧ください。		
夏へのトンネル、さよならの出口	八目 迷 / 著	小学館			
あした、弁当を作る。	ひこ 田中 / 著	講談社			

文豪にチャレンジ

今回は「文豪」をテーマに本を集めました。文豪って難しそうと思っていた人たちにも気軽に手に取ってもらえそうな本を選んでみましたので、ぜひチャレンジしてみてください。



文豪を知る

文豪図鑑 あの文豪の素顔がわかる

開発社／編
自由国民社 **Y9107**

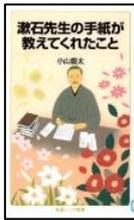
夏目漱石や森鷗外といった日本の文豪や海外の文豪たちの作品の解説に加え、人間味あふれる素顔まで紹介した本。



漱石先生の手紙が教えてくれたこと

小山 慶太／著 岩波書店 **Y9103**

手紙魔でもあった夏目漱石。確認されているだけでも2500通を超える手紙があります。その手紙からは漱石の飾らない姿と心情を読み取ることができ、新たな一面も見えてきます。



文豪ストレイドッグス [1]

朝霧 カフカ／著 KADOKAWA
YBF71

太宰治や芥川龍之介などの文豪たちが特殊能力を用いながらバトルを繰り広げていくというストーリー。文豪たちにちなんだエピソードはほぼ歴史に基づいているのもこの作品のみどころです。

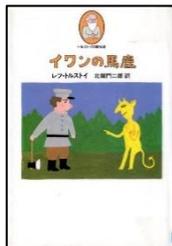


文豪を読む

イワンの馬鹿

レフ・トルストイ／著 あすなろ書房
Y9831

イワンには、軍人のセミヨンと、ほてい腹のタラスの兄がいる。そこへ悪魔がやってきて三人を困らせようとする。欲張りな二人の兄と汗を流しながら真面目に働くイワンはどうなるのか？



山月記(「エコトバ」シリーズ)

中島 敦／著 ペペ／画
文研出版 **YFナ**

教科書でもおなじみの物語が人気絵師の「ペペ」とコラボレーションしました。とってもカワイイ絵とともに名作が楽しめます。この「エコトバ」シリーズはほかにも梶井基次郎の「檸檬」などがあり、どの作品も人気イラストレーターが挿絵を担当しています。



銀河鉄道の夜

new version 四次稿編 1

宮沢 賢治／原作 ますむら ひろし／作画
風呂猫 **Y726ギ1**

漫画家ますむらひろしによる3度目となる「銀河鉄道の夜」の漫画化。漫画になった宮沢賢治の世界を楽しんでください。全4巻。



5分後に意外な結末 ex バラ色の、トゲのある人生

桃戸 ハル／編著 学研プラス **Y908コ**

芥川龍之介や谷崎潤一郎の作品をもとに書かれた物語も入っているショートショート集。5分程度の時間があれば読めるお話ばかりで、結末はどれも意外な展開ばかり。



いま、戦争と平和を考えてみる。

太宰 治／[ほか]作 くもん出版 **YF1**

ラジオで太平洋戦争の開戦のニュースを聞いた主婦が書いた日記という形式の短編。戦争が身近になりつつある中でも日常を過ごす主婦の様子が描かれています。(「十二月八日」太宰治／著)

他にも戦争と平和をテーマにした作品が入った短編集。



担当のつぶやき

今年もREADホスター&キャッチコピーコンテストに参加していただきありがとうございました。今年はキャッチコピーへの参加者がとっても多い年でした。作品はどれも力作ばかりで、入賞作を選ぶのに悩みまくり、急ぎよ入賞作品を増やし対応をすることに。来年も応募作品が多すぎて困ることを期待しております。なお、本館YAコーナーでは広報で掲載できなかった入賞作品すべてを掲示しています。ぜひ直接図書館へ見に来てください。🕒